



## 2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月26日

上場会社名 東亜合成株式会社

上場取引所 東

コード番号 4045 URL <https://www.toagosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 美己志

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 松田 明彦 TEL 03-3597-7215

四半期報告書提出予定日 2024年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	39,014	2.1	3,552	37.3	4,027	35.4	2,717	24.3
2023年12月期第1四半期	38,198	1.2	2,587	37.0	2,974	36.1	2,185	45.6

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 7,414百万円 (108.7%) 2023年12月期第1四半期 3,551百万円 (30.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	23.60	
2023年12月期第1四半期	18.18	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	271,534	211,728	77.6
2023年12月期	272,285	212,518	77.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 210,722百万円 2023年12月期 211,509百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		20.00		33.00	53.00
2024年12月期					
2024年12月期(予想)		29.00		29.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,300	4.4	6,700	41.2	7,300	18.3	6,100	11.5	53.32
通期	168,300	5.6	14,000	12.0	15,200	4.8	11,300	7.2	99.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	117,100,000 株	2023年12月期	117,100,000 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	3,420,012 株	2023年12月期	636,005 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	115,107,862 株	2023年12月期1Q	120,218,319 株

(注) 2024年12月期1Qの期末自己株式数および期中平均株式数(四半期累計)、2023年12月期の期末自己株式数の算定上控除する自己株式数には、従業員向け株式交付信託が保有する当社株式が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想には、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づく予想が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、上記数値と異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### (ア) 当第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日から2024年3月31日まで）の世界経済は、欧州の景気が回復しない中、米国をはじめとしてインフレがおさまらず、政策金利は高止まりしました。また、中国経済は不動産不況の悪化もあり回復が遅れています。

わが国経済は、円安によりインバウンド需要は好調でしたが、原燃料価格の高止まりにより消費者物価は上昇しました。また、人手不足の深刻化や政府による賃上げ促進などを受け、賃上げ率は前年を大幅に上回ることであり、ゆるやかなインフレへの移行が意識されるようになってきました。

このような情勢下、当社グループは今後の成長に向けた研究開発、設備投資および海外拠点の設立準備などを着実に進めながら、拡販活動やコストダウンに注力しました。その結果、売上高は390億1千4百万円（前年同期比2.1%増収）、営業利益は35億5千2百万円（前年同期比37.3%増益）、経常利益は40億2千7百万円（前年同期比35.4%増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億1千7百万円（前年同期比24.3%増益）となりました。

#### (イ) セグメント別の業績

##### ① 基幹化学品事業

電解製品は、販売数量が回復傾向にあることに加え、前年からの原燃料価格上昇に応じた販売価格改定により、増収となりました。アクリルモノマーは、アクリル酸の販売数量増により、増収となりました。工業用ガスは、前年からの原燃料価格上昇に応じた販売価格改定により、増収となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は178億7千5百万円（前年同期比3.7%増収）となりました。

営業利益は、全般的な販売数量増および前年からの原燃料価格上昇に応じた販売価格改定により、19億6千1百万円（前年同期比68.3%増益）となりました。

##### ② ポリマー・オリゴマー事業

アクリルポリマーは、販売数量減により、減収となりました。アクリルオリゴマーは、ディスプレイ関連向けなどへの販売数量増により、増収となりました。高分子凝集剤は、海外向けの販売数量減により、減収となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は85億2千3百万円（前年同期比0.0%減収）となりました。

営業利益は、東亜合成（上海）企業管理有限公司の費用が加わりましたが、高分子凝集剤の、原燃料価格上昇に応じた販売価格改定などにより、10億9千万円（前年同期比34.7%増益）となりました。

##### ③ 接着材料事業

家庭用は、日本および米国での販売数量増により、増収となりました。機能性接着剤は、車載用電池向けの販売数量が大幅に増加し、増収となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は31億5千7百万円（前年同期比17.8%増収）となりました。

営業利益は、車載用電池向け接着剤の販売数量増により、7千7百万円（前年同期は1億1千6百万円の損失）となりました。

##### ④ 高機能材料事業

高純度無機化学品は、半導体市況低迷の影響を受け、減収となりました。無機機能材料は、抗菌剤の販売数量増により、増収となりました。新製品開発関連は、メディカルケア製品の販売数量減により、減収となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は25億3千4百万円（前年同期比0.7%増収）となりました。

営業利益は、高純度無機化学品の減価償却費増やメディカルケア製品などの販売数量減により、3億2百万円（前年同期比36.8%減益）となりました。

#### ⑤樹脂加工製品事業

管工機材製品は、住宅着工戸数低迷による販売数量減により、減収となりました。ライフサポート製品は、一般的な販売数量減により、減収となりました。エラストマーコンパウンドは、顧客の在庫調整による販売数量減により、減収となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は64億6千5百万円（前年同期比4.6%減収）となりました。

営業利益は、販売数量は減少しましたが、昨年からの原材料価格上昇に応じた価格対応により、2億9千2百万円（前年同期比3.2%増益）となりました。

#### ⑥その他の事業

新規製品の研究開発事業、輸送事業、商社事業などにより構成される当セグメントは、前年並みの販売となり、売上高は4億5千9百万円（前年同期比0.8%増収）となりました。

営業損益は、川崎フロンティエンスR&Dセンター開設準備費用もあり、1億7千3百万円の損失（前年同期は4千1百万円の損失）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### 資産、負債および純資産の状況

資産合計は、保有株式の時価の上昇により「投資有価証券」が増加したものの、「現金及び預金」などの流動資産が減少したため、前連結会計年度末に比べ7億5千1百万円、0.3%減少し、2,715億3千4百万円となりました。

負債合計は、「支払手形及び買掛金」などの流動負債が減少したものの、繰延税金負債の増加により固定負債の「その他」が増加したため、前連結会計年度末に比べ3千8百万円、0.1%増加し、598億5百万円となりました。

純資産合計は、「その他有価証券評価差額金」が増加したものの、自己株式の取得により「自己株式」が増加したため、前連結会計年度末に比べ7億8千9百万円、0.4%減少し、2,117億2千8百万円となり、自己資本比率は77.6%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月13日に公表いたしました2024年12月期の連結業績予想から変更はありません。なお、業績予想の変更が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	39,108	33,392
受取手形及び売掛金	51,102	48,012
有価証券	17,000	15,000
棚卸資産	24,792	25,050
その他	2,904	3,712
貸倒引当金	△47	△50
流動資産合計	134,860	125,118
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,998	26,914
機械装置及び運搬具（純額）	25,451	24,477
土地	29,249	29,307
その他（純額）	14,834	18,820
有形固定資産合計	96,532	99,520
無形固定資産		
無形固定資産	1,579	1,674
投資その他の資産		
投資有価証券	32,912	38,562
退職給付に係る資産	3,736	3,731
その他	2,671	2,932
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	39,313	45,220
固定資産合計	137,425	146,415
資産合計	272,285	271,534

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,091	17,559
短期借入金	2,499	2,515
未払法人税等	2,281	960
賞与引当金	14	783
製品回収引当金	308	214
その他	17,284	17,393
流動負債合計	41,480	39,427
固定負債		
長期借入金	8,595	8,694
退職給付に係る負債	119	118
株式給付引当金	145	183
その他	9,426	11,382
固定負債合計	18,287	20,378
負債合計	59,767	59,805
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	20,886	20,886
資本剰余金	14,166	14,166
利益剰余金	159,562	158,423
自己株式	△786	△5,094
株主資本合計	193,828	188,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,319	17,258
為替換算調整勘定	3,992	4,722
退職給付に係る調整累計額	369	360
その他の包括利益累計額合計	17,681	22,341
非支配株主持分	1,008	1,005
純資産合計	212,518	211,728
負債純資産合計	272,285	271,534

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	38,198	39,014
売上原価	28,712	28,209
売上総利益	9,485	10,805
販売費及び一般管理費	6,898	7,253
営業利益	2,587	3,552
営業外収益		
受取利息	48	89
受取配当金	63	269
持分法による投資利益	81	49
為替差益	30	117
固定資産賃貸料	49	46
受取保険金	192	—
その他	36	17
営業外収益合計	503	590
営業外費用		
支払利息	32	35
投資事業組合運用損	21	35
環境整備費	25	30
遊休設備費	3	3
その他	33	9
営業外費用合計	116	115
経常利益	2,974	4,027
特別利益		
固定資産売却益	—	6
補助金収入	72	59
特別利益合計	72	66
特別損失		
固定資産処分損	42	398
災害による損失	—	29
特別損失合計	42	427
税金等調整前四半期純利益	3,003	3,666
法人税等	806	928
四半期純利益	2,196	2,737
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,185	2,717



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	2,196	2,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,355	3,942
為替換算調整勘定	0	742
退職給付に係る調整額	△0	△8
その他の包括利益合計	1,355	4,676
四半期包括利益	3,551	7,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,538	7,377
非支配株主に係る四半期包括利益	13	36

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年2月13日開催の取締役会決議に基づく自己株式2,784,800株の取得などを行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間にて自己株式が4,308百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が5,094百万円となっております。

(追加情報)

(従業員向け株式報酬制度)

当社は、当社従業員（以下「従業員」という。）に対する福利厚生制度を拡充させるとともに、従業員の当社業績や株価上昇への意識を高めることにより、業績向上を目指した業務遂行を一層促進し、当社の中長期的な企業価値向上を図ることを目的として、従業員向け株式報酬制度（以下「本制度」という。）を2023年4月に導入しております。

(1)取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として信託（以下「本信託」という。）を設定し、本信託が当社普通株式（以下「当社株式」という。）の取得を行い、従業員のうち一定の要件を充足する者に対して付与されるポイントに基づき、本信託を通じて当社株式を交付するインセンティブ・プランです。当該ポイントは、当社取締役会が定める株式交付規程に従って、従業員の役職等に応じて付与されるものであり、各従業員に交付される当社株式の数は、付与されるポイント数により定まります。

本信託による当社株式の取得資金は、全額当社が拠出するため、従業員の負担はありません。

(2)信託に残存する自社の株式

本信託に残存する当社株式を、本信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額および株式数は、前連結会計年度末において、それぞれ474百万円および386千株、当第1四半期連結会計期間末において、それぞれ472百万円および384千株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	基幹化学 品事業	ポリマー・ オリゴマー 事業	接着材料 事業	高機能 材料事業	樹脂加工 製品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	17,243	8,525	2,680	2,517	6,775	37,742	455	38,198	—	38,198
セグメント間の内部 売上高または振替高	1,117	412	43	70	146	1,790	388	2,178	△2,178	—
計	18,360	8,937	2,724	2,588	6,922	39,533	844	40,377	△2,178	38,198
セグメント利益 または損失 (△)	1,165	809	△116	478	283	2,621	△41	2,579	7	2,587

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規製品の研究開発事業、輸送事業、商社事業等を含んでおります。

2 セグメント利益または損失の調整額は、主にセグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益または損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	基幹化学 品事業	ポリマー・ オリゴマー 事業	接着材料 事業	高機能 材料事業	樹脂加工 製品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	17,875	8,523	3,157	2,534	6,465	38,555	459	39,014	—	39,014
セグメント間の内部 売上高または振替高	954	383	14	72	266	1,690	395	2,086	△2,086	—
計	18,829	8,906	3,171	2,606	6,731	40,246	855	41,101	△2,086	39,014
セグメント利益 または損失 (△)	1,961	1,090	77	302	292	3,724	△173	3,550	1	3,552

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規製品の研究開発事業、輸送事業、商社事業等を含んでおります。

2 セグメント利益または損失の調整額は、主にセグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益または損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。